

平成28年8月21日

常呂川出水に対する対応状況をお知らせします

平成28年8月20日(土)からの大雨に伴う常呂川水系常呂川での水位上昇に対応して、北海道開発局では、地域の支援や応急復旧工事など、引き続き現地での対応を行っておりますので、お知らせします。(詳細は別紙)

常呂川の水位は、現在も高い状況が続いており、このため、引き続き、十分に警戒する必要があります。

参考

川の防災情報 <http://www.river.go.jp/>

【問合せ先】	北海道開発局 建設部 河川計画課	電話(ダイヤルイン)011-709-2110
	河川企画官 時 岡	(内線 5292)
	河川計画管理官 吉 村	(内線 5295)

常呂川出水の対応概要【H28 8/21（日）16:00時点】

- 今般の大雨により、国管理の常呂川の水位が計画高水位を超過。堤防からの越水4か所発生（うち堤防裏法崩れ1箇所、堤防天端砂利一部流出1箇所、いずれも応急復旧済み）。このほか、1箇所です堤防の一部流出を確認。浸水家屋の有無については確認中。
- 北海道開発局では、台風9号、11号による降雨に備え、速やかに現地の応急復旧工事に着手するとともに、リエゾン派遣による情報収集、災害対策機械の派遣などの対応を実施中。



■支援の状況〔道内全体の状況：別添〕

- リエゾンの派遣
 - ・北見市2名、オホーツク総合振興局2名
- 災害対策機械の派遣
 - ・排水ポンプ車3台（現地待機中）
 - ・衛星通信車1台（稼働中）
 - ・照明車1台（現地待機中）



リエゾン活動状況（北見市）

■北見市常呂自治区の被害状況（詳細調査中）

- 浸水区域 約170ha
- 家屋浸水 調査中
- 人的被害 無し
- 浸水被害の状況
 - ・越水（堤防裏法崩れ） 1箇所（国管理）
 - ・越水（堤防天端砂利一部流出） 1箇所（国管理）
 - ・越水 2箇所（国管理）
 - ・堤防一部流出 1箇所（2-7区間）※



堤防損傷箇所
（KP22.6左岸）



堤防被害箇所（2-7区間）

■その他

- 情報の発信
 - ・現地状況を逐次記者発表
 - ・記者説明会を開催



記者説明会
（21日5:00に開催）

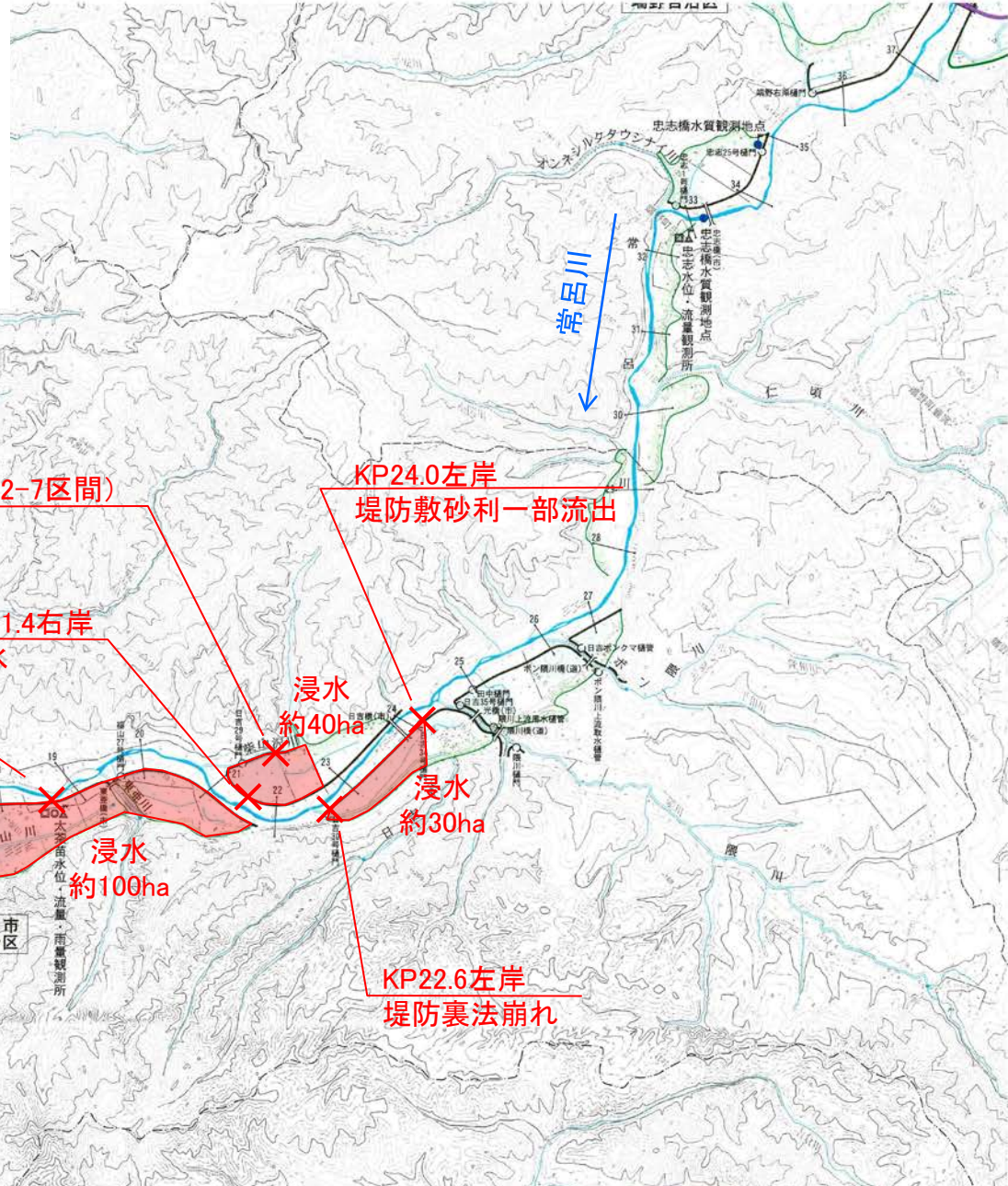
- 応急復旧工事
 - ・堤防裏法崩れ箇所の工事施工中



応急復旧工事（KP22.6左岸）
（21日10:15における施工中の状況）

※国管理区間の改良工事と一体として施工する必要があるため、河川法施行令第2条第7号に基づき、指定区間のうち国が工事を施工する区間。

常呂川出水の対応概要【H28 8/21（日）16:00時点】



平成28年8月20日(土)からの大雨に伴う対応について (8月21日(日) 18:00現在)

○リエゾン派遣

(3振興局18市町に派遣。21市町等で41名が活動)

- ・ 上川総合振興局、オホーツク総合振興局、釧路総合振興局、砂川市、士別市、幌加内町、名寄市、旭川市、北見市、湧別町、置戸町、美幌町、紋別市、足寄町、陸別町、標茶町、羅臼町
- ・ 8/20撤収済：下川町
- ・ 8/21撤収済：赤平市、美唄市、深川市

○TEC-FORCE派遣

(内水排除のための緊急排水を3市町で実施)

- ・ 下川町 (8/20：のべ2人・日、帰還済)
- ・ 幌加内町 (8/20：のべ2人・日、帰還済)
- ・ 名寄市 (8/20～：のべ6人・日)

○災害対策機械等派遣

(17市町に排水ポンプ車20台、照明車5台、衛星通信車2台を派遣)

- ・ 幌加内町、美唄市、砂川市、下川町、士別市、名寄市、旭川市、美幌町、訓子府町、佐呂間町、剣淵町、豊頃町、北見市、大空町、標茶町、鷹栖町、湧別町

○ヘリコプターによる調査

河川水位が上昇した石狩川上・中流部(天人峡温泉への通行止め区間含む)の被災状況調査を実施(開発局防災ヘリが定期点検中であったため、民間ヘリを用いて実施)